

伊勢湾貧酸素情報（第 3 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾の中央部及び三重県側の広範囲で 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が確認されました。

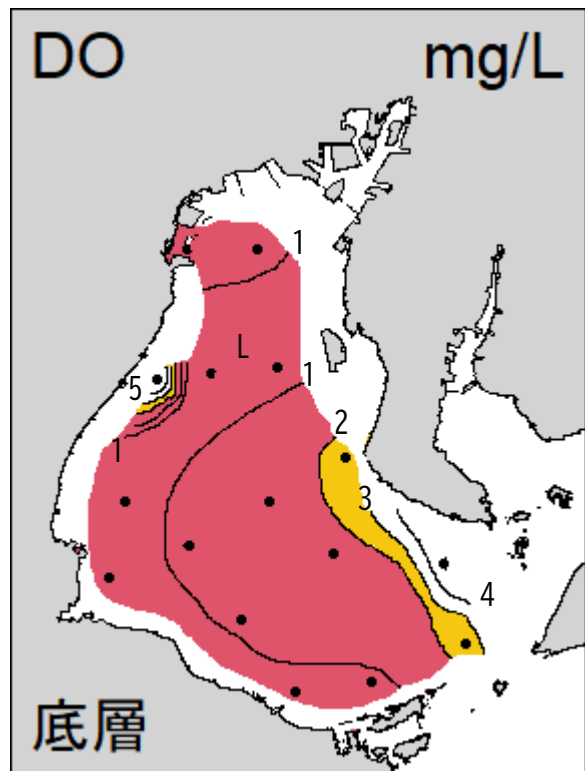
8 月 10 日の調査結果

8 月 10 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 27.2～30.2℃、10m で 24.4～27.6℃、底層で 20.2～27.2℃の範囲にあり、平年と比べて表層はやや高め、10m はかなり高め、底層はやや高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 6.3～9.9 mg/L、10m で 2.3～6.4mg/L、底層で 0.1～5.7 mg/L の範囲にあり、平年と比べて表層はやや低め、10m はやや高め、底層はやや低めとなっていました。

前回（7 月 16 日）、湾中央部を中心に確認されていた貧酸素水塊は、三重県沿岸寄りに分布が拡大しています。

操業にあたっては、引き続き貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図